



平成24年度

新潟県立看護大学 看護研究交流センターご案内



- 市民公開講座
- いきいきサロン
- どこでもカレッジプロジェクト
- 看護職研究交流
- メディカルグリーンツーリズム
- 上越教育大学・新潟県立看護大学連携事業



目 次

新潟県立看護大学 看護研究交流センター 2012年度 事業のご案内

■はじめに	1
■公開講座一覧	2
■企画のご紹介	
■先駆的学習支援部門	3
「市民公開講座企画」	公開講座
「上教大・看護大連携公開講座」	公開講座
■地域社会貢献部門	6
「看護大いきいきサロン」	公開講座
■看護職学習支援部門	8
「どこでもカレッジプロジェクト」	公開講座
■地域課題研究開発部門	13
「看護職研究交流」	
■特別研究部門	15
「メディカルグリーンツーリズム」	
■公開講座受講申込書	18
■交通アクセス	20



新潟県立看護大学 看護研究交流センター

はじめに

今年もまた高田公園の桜が見事な花模様を描く春が訪れました。お堀端の雪が消え、妙高に跳ね馬が見える時、新たな一年の始まりを感じます。

新潟県立看護大学看護研究交流センターは、組織改編をしてから約3年がたちます。この3年間に定着した事業がある一方で、毎年新たな試みが生まれ、冒険心を抱きながらいくつもの新しい取り組みをして来ました。そして、こうした取り組みをご紹介します、多くの参加を得て事業が形になって結実していくことで、私たちがまたやりがいを感じています。

大学が地域に貢献する形、それも私ども大学の最も得意とする「健康」「暮らし」「看護」を基本において、一般住民の皆様、看護職である専門職の皆様の学びの場がどんどん広がってきたように思います。さまざまな講座を地域の医師、本学の教員、招聘の講師など多くの方々のご協力の中でしっかりと地域の方たちとのつながりを得ることができてきたと実感します。心より感謝申し上げます。

今年の新しい試みをご紹介します。一つは上越市、妙高市との連携事業「メディカルグリーンツーリズム」の企画です。メディカルグリーンツーリズムは県のバックアップを得て、昨年までに3年間のトライアルを終え、今年は今後の発展的な活動を、将来構想を見据えて企画しています。また、「先駆的学習支援部門」では、県内の大学との連携、上越教育大学との連携、上越市との連携などを検討しています。「地域社会貢献部門」「看護職学習支援部門」が、ずっと継続して企画している一般住民向けの公開講座である「いきいきサロン」や、看護専門職向けの公開講座である「どこでもカレッジプロジェクト」では、講師の選定に今年も工夫を凝らしています。どれもみな面白い企画だと思います。また、「地域課題研究開発部門」では、昨年より研究費を地域の看護職に配分し、今年初めての成果発表が9月に予定されています。

これらを企画している私たちはみな、新潟県立看護大学の教員ですが、この大学を愛し、この大学から情報やサービスを発信し、地域交流が深まり、発展していくことを願っています。どうぞ、興味のある企画にぜひこぞってご参加下さい。また皆様の関心を私たちに還元し、私たちが地域に提供できる豊かな企画ができるよう、ご意見をお寄せください。

大学にお越しの皆様とお会いできることを楽しみにしています。

看護研究交流センター長

粟生田 友子

公開講座一覧

日時	講座名	テーマ	対象	申込	ページ
5月10日(木) 18:30~19:30	いきいきサロン	地域リハビリテーションの 一環としての在宅療養	一般市民	不要	8
6月9日(土) 16:00~17:30	どこでもカレッジ	わかりやすい倫理 —日常に潜む倫理的ジレンマを解決するために—	医療・福祉職	要	10
6月19日(火) 18:30~19:30	いきいきサロン	自分の親が認知症?と思ったら	一般市民	不要	8
7月7日(土)	どこでもカレッジ	災害看護—今からできること—	医療・福祉職	要	10
7月11日(水) 18:30~19:30	いきいきサロン	大切な人のための禁煙サポート —家族みんなで禁煙チャレンジ—	一般市民	不要	8
7月21日(土) 13:00~14:30	上教大・看護大連携 公開講座	保健医療福祉連携教育について —新潟医療福祉大学の10年間の経験から—	一般市民	要	5
8月4日(土) 13:00~15:00	市民公開講座	あったか地域の大家族 —富山型デイサービスの19年—	一般市民	要	5
8月10日(金) 18:30~19:30	いきいきサロン	自分で作る・自分でまもる健康ライフ	一般市民	不要	8
9月11日(火) 10:00~16:10	どこでもカレッジ	看護情報処理セミナー	看護職	要	10
9月12日(水) 10:00~15:30					
9月13日(木) 18:00~19:00	いきいきサロン	迫りくる認知症に備える	一般市民	不要	8
9月15日(土) 13:00~16:00	どこでもカレッジ	高度実践看護師の養成教育と活動の展望	医療・福祉職	要	10
9月18日(火) 10:00~16:00	どこでもカレッジ	院内研究発表入門	看護職	要	10
9月19日(水) 10:00~16:00	どこでもカレッジ	院内マニュアル作成入門	看護職	要	10
10月13日(土) 13:00~15:00	どこでもカレッジ	フィジカルアセスメント スキルアップコース	医療・福祉職	要	10
10月17日(水) 18:00~19:00	いきいきサロン	身近な感染症 —保健所の感染管理活動—	一般市民	不要	8
10月27日(土) 13:00~16:00	どこでもカレッジ	フィジカルアセスメント スキルアップコース	医療・福祉職	要	10
11月7日(水) 18:00~19:00	いきいきサロン	身近な薬と健康食品・サプリメント	一般市民	不要	8
12月4日(火) 18:00~19:00	いきいきサロン	排尿トラブル対処法	一般市民	不要	8

受講料は無料です。

今後もさまざまな企画が追加されます。追加の情報はホームページ・広報誌などで公開しています。

ホームページは検索サイトで「看護研究交流センター」と検索してみてください。

(看護研究交流センターホームページURL <http://www.nirin.jp/>)

看護研究交流センター

検索





先駆的学習支援部門

市民公開講座企画



先駆的学習支援部門は、看護・医療・福祉分野の研究や実践に関する新しい知見やトピックスについて著名な学識者あるいは先駆的な活動を行っている実践者を招聘し、公開講座やシンポジウムを開催することにより、地域住民の方々に学習の機会を提供しています。

平成24年度市民公開講座

◆第1回市民公開講座◆

あったか地域の大家族 —富山型デイサービスの19年—

そうまん

講師：惣万 佳代子 先生

特定非営利活動法人

デイサービス「このゆびとーまれ」代表

日時

平成24年8月4日（土）

13:00～15:00

会場

新潟県立看護大学

今年度は夏と秋の年2回の市民公開講座を開催する予定です。
第1回目は一般市民向けの講座として富山県にある民営デイケアサービス施設「このゆびとーまれ」の代表である惣万佳代子先生による講演「あったか地域の大家族—富山型デイサービスの19年—」を予定しています。第2回目は看護・医療・福祉職向けの講座を企画する予定です。両講座とも一般市民、看護・医療・福祉職を問わずテーマに関心のある方はどなたでも参加できます。

先駆的学習支援部門

平成24年度 上教大・看護大連携公開講座

保健医療福祉連携教育について —新潟医療福祉大学の10年間の経験から—

ひであき

講師：高橋 栄明 先生

新潟医療福祉大学名誉学長

新潟リハビリテーション病院顧問

日本保健医療福祉連携教育学会・前理事長

日時

平成24年7月21日（土）

13:00～14:30

会場

新潟県立看護大学

国立大学法人上越教育大学と新潟県立看護大学は、包括的な連携・協力を推進することにより、それぞれの教育研究等の充実を図り、もって地域社会に貢献することを目的として協定を締結しています。

上教大と看護大の連携事業として公開講座を開催します。ふるっての参加をお待ちしております。



地域社会貢献部門

看護大いきいきサロン



「看護大いきいきサロン」とは・・・

新潟県立看護大学を会場に、健康に関心のある地域のみなさまが、気軽に集える市民公開講座です。

地域の皆様が健康でいきいき生活するための、医療・看護の専門家との交流の場です。

健康に関心のある方ならどなたでもご参加いただけます。

- ・地域のホームドクターや看護大学の教員などから、健康に関するさまざまなテーマについての話をさせていただきます。
- ・5月から12月まで毎月1回、夕方1時間程度を予定しています。
- ・場所は、本学第2ホールで行います。

平成24年度の予定

回	日時	テーマ	講師
第1回	5/10 (木) 18:30 ~19:30	「地域リハビリテーションの一環としての在宅療養」	医療法人社団 揚石医院 院長 揚石義夫 先生
第2回	6/19 (火) 18:30 ~19:30	「自分の親が認知症？ と思ったら」	新潟県立精神医療センター 精神科 稲井徳栄 先生
第3回	7/11 (水) 18:30 ~19:30	「大切な人のための禁煙サポート —家族みんなで禁煙チャレンジ—」	新潟県立看護大学 講師 山田正実
第4回	8/10 (金) 18:30~19:30	「自分でつくる・自分でまもる 健康ライフ」	新潟県立看護大学 准教授 田口玲子
第5回	9/13 (木) 18:00~19:00	「迫りくる認知症に備える」	相沢内科医院 院長 相沢研一 先生
第6回	10/17 (水) 18:00~19:00	「身近な感染症 —保健所の感染管理活動—」	上越保健所長 西脇京子 先生
第7回	11/7 (水) 18:00~19:00	「身近な薬と 健康食品・サプリメント」	あすなる調剤薬局 薬剤師 川端茂夫 先生
第8回	12/4 (火) 18:00~19:00	「排尿トラブル対処法」	新潟県立看護大学 教授 小泉美佐子

*詳細については、大学ホームページでご覧になれます。



お茶を飲みながら、健康でいきいきと生活するための知恵や工夫について語らい、豊かな時間を過ごしませんか？
ご参加いただいた方には、看護大の名前入りの粗品を差し上げています。





看護職学習支援部門

どこでもカレッジプロジェクト

通称：どこカレ



看護系人材の養成は看護大学の大きな責務の1つです。本看護職学習支援部門は看護職とその周辺職の学習プログラムを以下の目的で提供します。

- 1) より質の高い看護ケアを提供する看護職のキャリアアップのための学習支援
- 2) 研修機会の少ない中小規模施設への研修学習支援
- 3) 出産・子育て等でキャリアを中断している方々への現場復帰支援

本年度は災害看護、老年看護向けの研修プログラムを提供するとともに、インターネットを通じた「いつでも・どこでも」学べる大学（カレッジ）（通称ドコカレ）コースも提供しています。

「どこでもカレッジプロジェクト」事業の概要

平成19年11月～22年3月まで、文部科学省の「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」の委託を受けて、「どこでもカレッジプロジェクト」として、潜在看護師や現職看護師のリカレント学習を推進してきました。学びたい希望をもつ社会人の方々が、場所を選ばずに自由に学びなおすことのできる学習プログラムを用意し活動してきましたが、平成22年4月からは、この通称「どこカレ」（プロジェクトの略称です）事業を看護研究交流センターの看護職学習支援部門の事業として引き継ぎました。

このプログラムで学習を希望する方は、メイトとして受講登録が必要です（メイトは仲間を意味する「Mate」からきています）。あとで述べる案内にしたがって登録してください。

1. 特色

本事業の特色は、公開講座や大学の公開授業に参加して学ぶ「オープン・カレッジ」に加え、受講者の方々の学びの場を限定せず、インターネットを利用した「バーチャル・カレッジ」として、自宅や職場での遠隔受講や視聴覚教材による自己学習で学びます。ネット環境さえあればどこでも繰り返し学ぶことができ、自己のペースで“やりたいときに”学習することができます。

さらに実習病院との提携により実践現場での業務研修の機会も提供しています。

2. 学習方法

◎オープン・カレッジは大学や病院などに行って学習することをいい、次の方法があります。

- ①公開講座に出席する
- ②図書館やパソコン、実習室など大学の施設を利用する
- ③病院実習で実際の業務について理解するなど



◎バーチャル・カレッジは自宅や職場などで自由に学習することをいいます。

インターネットを利用したVTR学習（大学授業、公開講座などのVTR）や視聴覚教材による自己学習などで学びます。メイト登録終了後、専用ホームページにアクセスして学ぶことができます。

また、登録メイトには、「どこカレ通信」や案内などを通じてそのつど新しい教材や授業計画などの情報を提供します。

平成 24 年度 「どこでもカレッジ」公開講座

「どこでもカレッジ」は看護職の学びなおし支援事業ですが、公開講座では看護師の方だけでなく、介護職やその他の専門職、一般の方々のご参加もお待ちしております。

- 看護情報処理セミナー、院内研究発表入門、院内マニュアル作成入門は定員になり次第締め切りとします。また、これらの講座を受講される方は、昼食をご用意ください。
- 受講料は無料です。

開催日	テーマ	講師	概要
6月9日(土) 16:00 ~ 17:30	わかりやすい倫理 —日常に潜む倫理的ジレン マを解決するために—	箕岡 真子 先生 (箕岡医院内科医師、 東京大学大学院 医学系研究科 医療倫理学分野 客員研究員)	医療・介護現場においては様々な倫理的問題が生じやすく、関係者間の意見の不一致などによる“争い”に発展することまであります。日常業務のなかに潜む倫理的問題に気づき、そのジレンマを解決する方略について学びます。
7月7日(土) 13:30 ~ 15:30	災害看護 今からできること	コーディネーター 山田 正実 (新潟県立看護大学 講師)	災害はいつどこで起こるかわかりません。昨年の東日本大震災の被害は広域かつ甚大で、その復興はこれからも多くの支援と時間を必要としています。 この回では、災害看護経験者の体験を伺いながら、今からできる看護職者としての「備え」をご自分なりにつかんでお帰りいただくことが目標です。シンポジウム形式で複数の体験者から、それぞれの立場でお話していただきます。貴重な体験談から多くのヒントを得ることができるはずです。
9月11日(火) 9月12日(水)	看護情報処理 セミナー	橋本 明浩 (新潟県立看護大学 教授) 永吉 雅人 (新潟県立看護大学 助教)	【第1日目】 10:00~ 受付 10:30~11:50 windows 基本操作 11:50~12:50 昼食 12:50~13:50 インターネットを使った 情報収集 14:00~15:00 表計算の基本的仕組み 15:10~16:10 統計分析とデータの見方と 解釈 【第2日目】 10:00~11:00 よりよいプレゼンテーション をめざして 11:10~12:10 構造型ワードプロセッシング 12:10~13:00 昼食 13:00~14:00 EXCEL を使った統計的検定 14:10~15:30 総合学習 *日常生活の中で利用する看護情報をより効果的に処理することを目的として、習熟の程度に応じて学習できるようにプログラムしました。事前の学習は不要です。また、レベルは初級から中級を想定していますが、初心者の方も大歓迎です。 定員は各回 11 名で、全日程参加可能な方が優先されます。

9月15日(土) 13:00 ~ 16:00	高度実践看護師の 養成教育と活動の展望	小泉 美佐子 (新潟県立看護大学 教授)	本学大学院では複雑・高度化する医療・保健・福祉ニーズに対応できる高度な実践能力をもつ専門看護師(Certified Nurse Specialist: CNS)を養成する教育プログラム(CNSコース)を有します。平成24年度からは、従来からあるがん看護、地域看護分野に加えて老人看護分野のCNSコースを開設しました。近年、高度実践看護師の養成に関しては、いわゆる‘特定看護師’の養成とその能力認証評価をめぐって国レベルで様々検討されています。この様な動向を踏まえて、本学の取り組みを紹介し、今後の高度実践看護師育成のあり方を討論するシンポジウムを企画します。
9月18日(火) 10:00 ~ 16:00	院内研究発表入門	橋本 明浩 (新潟県立看護大学 教授)	院内での研究発表・業務報告などは、職員交流にも役立ちますが、看護の質を向上させる大きな原動力になります。院内研究発表に必要な情報処理技術について学びます。 1. テーマの選択と推敲 2. 論文・参考文献の探し方 3. ダメなパワーポイントの使い方と正しいパワーポイントの使い方 4. レジメと配布資料 5. 口頭発表とポスター発表 Windowsの初歩的操作ができる方を対象としています。定員は11名です。
9月19日(水) 10:00 ~ 16:00	院内マニュアル作成 入門	橋本 明浩 (新潟県立看護大学 教授)	使いやすくわかりやすい院内マニュアル作成をめざします。50ページ以上文書を作成する方法は1枚の文書を作る方法と全く違います。索引、目次、 <u>図表番号が無い院内マニュアル・手順書</u> は不便利です。これを改善する方法を学びます。WOの機能を使えば全部自動的に作成してくれます。 WindowsとWordの初歩的操作ができる方を対象としています。定員は11名です。
10月13日(土) 13:00 ~ 15:00	フィジカル アセスメント スキルアップコース	大下 静香 先生 (日本保健医療大学 看護学科長)	フィジカルアセスメントの基本技術には問診・視診・触診・打診・聴診があります。中でも重要なのは問診ですが、これを効果的に行うにはコミュニケーション能力が必要です。 今回、『仲間とみがく 看護のコミュニケーション・センス』(医歯薬出版)の著者・大下静香先生をお招きして、コミュニケーション能力をたかめるための効果的な方法(コツ・ツボ)について分かりやすくお話ししていただきます。
10月27日(土) 13:00 ~ 16:00	フィジカル アセスメント スキルアップコース	飯田 智恵 (新潟県立看護大学 講師)	呼吸の基礎知識とアセスメントのポイントを再確認し、聴診モデルを用いた聴診トレーニングを行うことにより正常呼吸音と異常呼吸音の違いを理解することを目指します。当日集まった仲間同士、日ごろ呼吸観察で疑問に思っていることや取り組みなどを共有する機会にしたいと思います。聴診器をお持ちの方はご持参下さい(お持ちでない方は当日貸与します)。定員は20名です。

●参加ご希望の方は、開催1週間前までに、電話、FAX、e-mailのいずれかで、氏名、連絡先電話番号を次ページ問い合わせ先までご連絡ください。講座の参加状況によっては申し込み締切後も参加可能なこともありますので、締切に間に合わない場合でもご連絡いただくと幸いです。

どこカレの受講登録について

対象：

次の2つの条件にあてはまる方を対象にします。
条件に当てはまる方であれば誰でも参加できます。

- 1) 看護師の免許を持っている方
- 2) 次のようなニーズを持っている方
 - ①現在就業していないが免許を生かして仕事を始める準備をしたい方
 - ②長期間の育児休暇をとって職場復帰する予定の方
 - ③最新の医療や看護について学びたい方



登録手続き：

いつでも受け付けています。参加申込書（19ページ）に必要事項を記入し、看護研究交流センター事務局に提出してください。提出する方法は事務局宛に郵送、ファックス、直接持参での申し込みとします。ご不明な点はお問い合わせください。

受講についての費用：

受講は無料です。

★過去の企画・活動については以下のホームページをご覧ください。

また、公開講座の詳細についてはホームページや新聞等で改めてお知らせいたします。
どこでもカレッジホームページ <http://dokokare.nirin.jp/>





地域課題研究開発部門

看護職研究交流

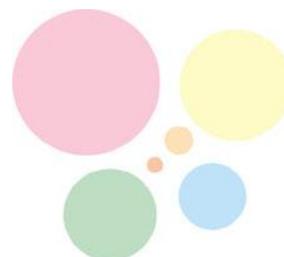


看護の実践現場における看護研究の取り組みと発表を支援します。

- ・ 看護の実践現場における看護研究の支援
- ・ 上越地域における看護研究発表会



今年度(平成 24 年度)の活動内容



1. 「上越地域看護研究発表会」の開催

上越地域に各医療機関や地域に所属する看護職が取り組んだ看護研究成果を共有します。(上越地域振興局健康福祉環境部と共催)

今年度は平成24年9月29日(土)に開催します。

2. 「平成 23 年度地域課題研究成果発表会」の開催

23 年度に地域課題研究に公募し採択され、課題解決に向けて本学教員と共同研究を行った成果報告会を開催します。(上越地域看護研究発表会と同時に開催予定)

3. 「地域課題研究」の公募

新潟県内の保健・医療・福祉に携わる看護職を対象に、地域の看護実践での課題解決に向けた本学教員との共同研究を公募し、実践現場での看護研究の活性化と看護の質の向上を目指します。

公募の対象は新潟県内の看護実践に携わる看護職とし、本学教員が共同研究者となることを条件とします。研究助成額は1件あたり10万円を限度としています。

公募の詳細が決定し次第、県内の医療機関へ案内を送付しますので、多数のご応募をお待ちしております。



特別研究部門

メディカルグリーンツーリズム



本プロジェクトでは、北陸新幹線 2015 年春開業予定に向かい、それに合わせて上越地域への魅力溢れる誘客プランを企画・準備しています。今年度は、旅行中の身体の不調時でも安心できる態勢を整え、新幹線まちづくり推進上越広域連携会議及び妙高市と連携した「健康改善・リフレッシュコース」のブラッシュアップモニターツアーの実施を企画しています。また、「介護準備・学習コース」も日帰りツアーとして再構成し、密度の濃い内容を企画中です。

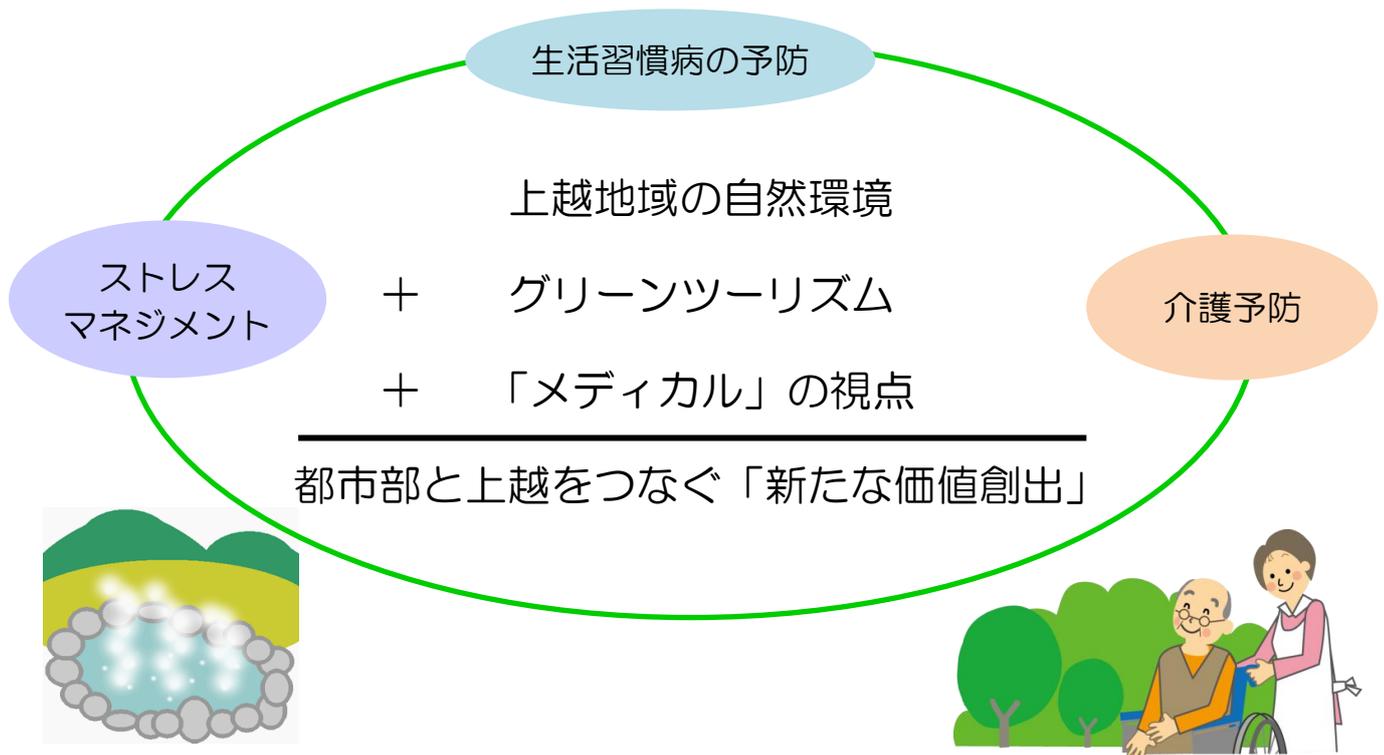
そもそも「グリーンツーリズム」って？

ここでは、都市部の方々と地域豊かな自然環境や食文化、そして心つながる故郷を結ぼうとする取り組みとして捉えています。

ここに「**看護大学**」を混ぜると・・・

⇒「**メディカルグリーンツーリズム**」のできあがり！

上越地域の自然環境と医療・看護・福祉に関する資源を用いて、都市部と農山漁村に暮らすひとびとの交流を活発にし、双方の「**ひとびとの健康な暮らし**」を目指そうとする取り組みです。



で、なにをしているの？

現在、昨年度実施のモニターツアーを踏まえて、「健康維持・リフレッシュ」コースでは、さらに「健康・温泉・食」にこだわった、野天風呂入浴を加えた魅力溢れるモニターツアーを実施予定です。また、「介護準備・学習」コースでは、昨年度の1泊2日から日帰りツアーとして「介護と将来の生活像」を感じて頂ける密度の濃い内容を企画中です。上越地域への誘客をご期待ください！

メディカルグリーンツアーズ（メディカルGT）

新潟県立看護大学 看護研究交流センター
メディカルGT 特別研究部門

昨年度のモニターツアーを踏まえて、次の2コースを実施

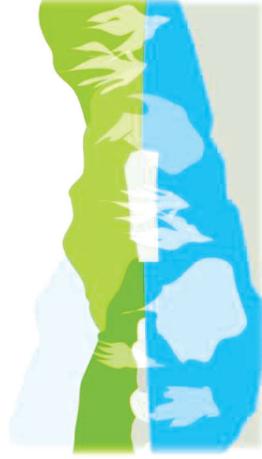
平成24年9月モニターツアー実施予定

対象：妙高市と協力関係にある北名古屋市の方



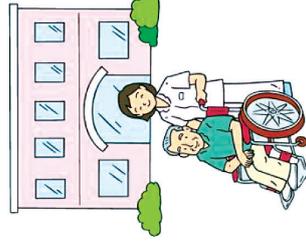
「健康改善・リフレッシュ」 2泊3日コース

上越の自然環境を
生かした心身
リフレッシュのための
プラン



★野菜ソムリエ・温泉ソムリエ・森林セラピスト
による講座（温泉めぐり・森林浴・ウォーキング）

対象：上越地域の方



上越の福祉サービスの現状と
介護技術の基礎を学ぶことで、
これからの介護生活設計に
役立てていただくプラン

「介護準備・学習」 日帰りコース



★2種類の介護施設見学と、
看護大での介護技術の基礎研修

平成24年11月モニターツアー実施予定

F A X 提出用

【送信先】新潟県立看護大学 看護研究交流センター（電話・FAX 025-526-2822）

平成 24 年度公開講座受講申込書 平成 年 月 日

郵便番号 ー

住所

電話番号 ー ー

フリガナ

お名前 様 年齢 才 男・女

● 受講を希望する講座に○を付けて下さい。（複数可）

- 6/9(土) わかりやすい倫理
ー日常に潜む倫理的ジレンマを解決するためにー
- 7/7(土) 災害看護 今からできること
- 7/21(土) 保健医療福祉連携教育について
ー新潟医療福祉大学の 10 年間の経験からー
- 8/4(土) あったか地域の大家族 ー富山型デイサービスの 19 年ー
- 9/11(火) 看護情報処理セミナー
- 9/12(水) 〃
- 9/15(土) 高度実践看護師の養成教育と活動の展望
- 9/18(火) 院内研究発表入門
- 9/19(水) 院内マニュアル作成入門
- 10/13(土) フィジカルアセスメント スキルアップコース
- 10/27(土) フィジカルアセスメント スキルアップコース

◎受講の申し込みをされる方の個人情報、公開講座受け付け作業および連絡・サービス提供以外の目的には使用しません。

*この用紙はコピーしてお使いください。

*準備の都合上、事前にお申し込みをお願いします。

*いきいきサロンの公開講座は、事前申し込みなしでご参加いただけます。

*申し込みは FAX の他、電話でも受け付けています。

新潟県立看護大学 看護研究交流センター 電話・FAX 025-526-2822

新潟県立看護大学「看護師の学びなおしを支援する学習プログラム」

どこでもカレッジ 参加申込書 (メイト登録用)

注意) ※の箇所は、よりよい学習支援を行っていくため、就職状況、学習環境や要望についてお聞きしています。調査の趣旨をご理解いただき、是非ご記入いただけますようお願い申し上げます。

(個人情報等はドコカレ運営の目的以外に使用することはありません。)

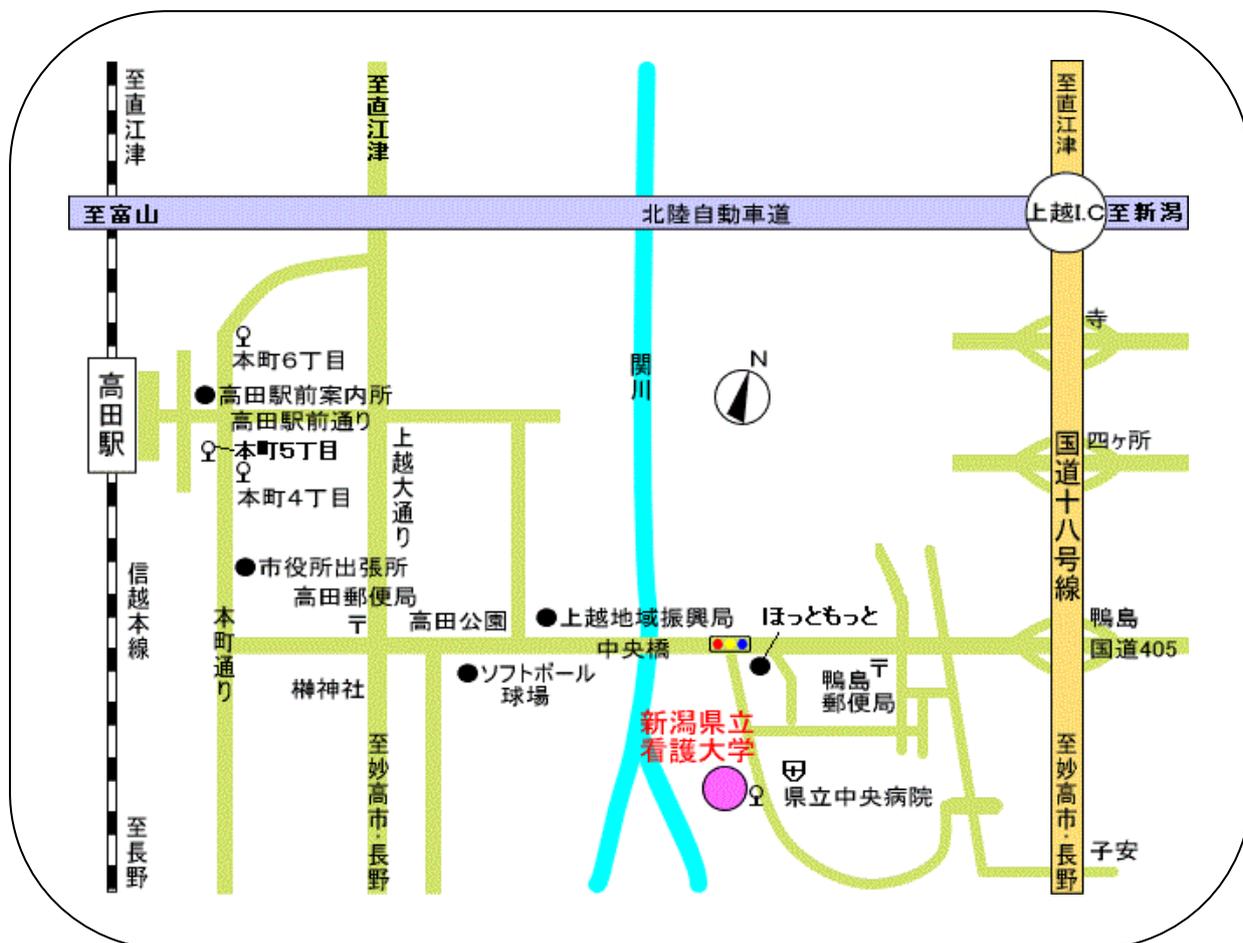
選択する項目については、該当するものに○印をつけてください。

申込み日	平成 年 月 日		
氏名	ふりがな	年齢	歳
連絡先	住所：〒 -		
	電話：	FAX：	
	E-mail： @		
※現在の勤務状況	☆ 該当するものに○をつけてください。 ・無職 ・常勤(正規職員) 育児休暇中である・ない ・非常勤 育児休暇中である・ない ・その他() 現在勤務中の方は、勤務先をご記入ください。 ()		
※志望動機 受講後の希望	☆ 該当する項目の【 】内に○をつけてください。 【 】 現在、就業していないが免許を活かして仕事を始める準備をするため。 【 】 現在、育児休業中であり職場復帰をするため。 【 】 最新の医療や看護を学びたいと考えたため。 【 】 その他 () ☆ 受講後のご予定や受講内容の活用についてお考えのことがありましたら、ご自由にお書きください。 () ----- ※「どこカレ」を何で知りましたか? ()		

お申込み、ありがとうございます。

申込先：〒943-0147 新潟県上越市新南町 240 番地 新潟県立看護大学
 電話& FAX：025-526-2822

新潟県立看護大学へのアクセス



●交通機関のご案内

電車●JR 信越本線《高田駅》下車→バスに乗り換え、タクシーに乗り換え…約 13 分

バス●《高田駅前案内所》または《本町 4 丁目》から、《中央病院行き》または《上牧・宇津の俣行き》バスに乗車→《看護大学》バス停下車…約 13 分

自動車●北陸自動車道《上越インター》…約 15 分

上信越自動車道《上越高田インター》…約 15 分

新潟県立看護大学 看護研究交流センター

お問い合わせ

〒943-0147 新潟県上越市新南町 2 4 0 番地

TEL・FAX●025-526-2822 (受付時間 平日 9:30~16:00)

E-Mail●nirin@niigata-cn.ac.jp

HP●<http://www.nirin.jp/>